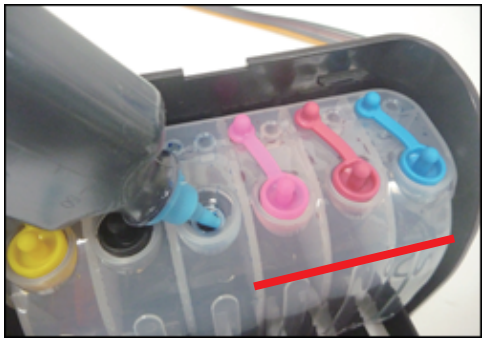
EPSON IC6CL50 インクサーバー取扱説明書 (EP705 系)

■外付けタンクのインク補充方法

タンクの底面から約 1cm 程度の高さまでインクが減ったらインク補充の目安となります。
空になるまで使用し続けるとチューブにエアが入るトラブルなどにつながる為、ご注意ください。

大きい方のゴム栓をあける

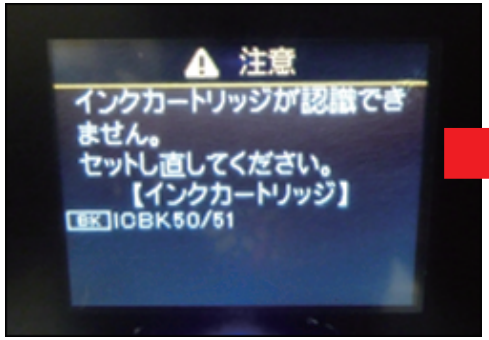


インクボトルからインクを補充します。
補充目安は上から 2cm(赤ライン) です。

補充が完了したらゴム栓を閉じてください。

■カートリッジ交換サインが出たら

※画像は EP-804 系です



IC チップのデータが満タンになると「インクカートリッジが認識できません」とメッセージが表示されます。

交換サインの出たカラーのカートリッジをプリンタから一度はずし、再度セットし直します。

スキャナカバーを閉めるとプリンタが自動的にインクの認識をします。リセットのかかったインクの残量が FULL に戻ります。

サーバー用カートリッジには ARC(永久) チップが付いておりますので、インク交換サインが表示された際、カートリッジを一旦はずしセットし直すだけでリセットがかかります。ただし、左図のようにプリンタ液晶画面で残量が少ない状態で、カートリッジをセットし直してもリセットはかかりません。あくまでプリンタ側で交換サインが出たタイミングでリセットをしてください。
長期間プリンタ電源を切った状態で、電源を ON にした際、残量が FULL にリセットがかかる場合もございます。

※上記を行っても交換表示が消えない場合
1. カートリッジ内部のインク溜まりにインクが入っていない (空気が入ってしまっている) 場合は、付属のシリンジをカートリッジのインク噴出口に挿し、空気を吸い上げてインク溜まりにインクが流れ込むようにしてください。
2. 上記の操作をしても残量が戻らない場合は、恐れ入りますが別売のチップリセッターをご使用ください。

故障によりメーカー修理に出す場合

本製品はプリンタ本体の改造は行っておりませんが、インクチューブでふたが上がってしまう部分のセンサーを解除する為の解除機やチューブ止めの部品などをプリンタに取付ける為、インクサーバー本体をプリンタから取り外し、関連の部品などもすべてプリンタ本体からはずしてからメーカー修理にお出しください。
装着したまま修理に出した場合、純正品以外での不良として保証を受けられない可能性がございます。
修理から戻ったプリンタで再度サーバーを使用する場合は、解除機、チューブ止めをご自身で装着し直してください。
チューブ止めは両面テープ等で簡単に装着可能です。
サーバーをプリンタから取り外したり、持ち運ぶ際はインクが漏れないよう空気孔やインク補充口のゴム栓を閉めてから運んでください。
またカートリッジをはずし、保管する際は、カートリッジのインク出口もセロテープなどで仮止めをおすすめします。